

令和4年度（第69回）
広島県立賀茂高等学校同窓会
総会資料



賀茂高等学校



賀茂高等女学校



西条高等学校

広島県立賀茂高等学校 同窓会事務局

〒739-0043 広島県東広島市西条西本町16番22号

賀茂高等学校内

TEL : (学校代表) 082-423-2559 (事務局直通) 082-423-2715

E-mail : k_aoi20149@royal.ocn.ne.jp

URL : <https://dousoukai.site/kamo/>

第 69 回 賀茂高等学校同窓会 総会

第 1 部

[進行次第]

開会に先立ち、物故者に対して黙禱

開会宣言

- 1 会長挨拶 川崎 信文（昭和 45 年卒）
- 2 名誉会長挨拶 富永 六郎（現 賀茂高等学校校長）様

3 議長選出

4 議事

第 1 号議案 令和 3 年度会務報告ならびに決算および監査報告について

第 2 号議案 令和 4 年度会務計画ならびに予算について

第 3 号議案 令和 4 年度新役員の選任について

第 4 号議案 その他

5 議長解任

閉会宣言

賀茂高校の教育

第1号議案 令和3年度会務報告ならびに決算および監査報告について

① 令和3年度会務報告

期 日	会 務
令和3年 8月 1日 (日)	第68回同窓会総会・懇親会中止 (書面審査)
令和3年 9月 18日 (土)	令和3年度第1回会誌編集委員会
令和3年 12月 4日 (土)	臨時理事会 (22名参加)・広島大学 井上准教授の講演
令和3年 12月 23日 (木)	同窓会誌 (かもあおい) 第13号発行
令和4年 2月 18日 (土)	第69回同窓会総会第1回当番幹事会延期
令和4年 2月 28日 (金)	第73回同窓会入会式中止
令和4年 3月 1日 (火)	第73回卒業証書授与式 (卒業式当日記念品贈呈)
令和4年 4月 16日 (土)	第69回同窓会総会第1回当番幹事会 (14名参加)
令和4年 4月 26日 (火)	上賀茂神社社務所内「葵プロジェクト」事務局から来校
令和4年 5月 15日 (日)	開校記念日 (創立116周年)
令和4年 6月 27日 (月)	会計監査
令和4年 7月 2日 (土)	令和4年度理事会・評議員会

※ 同窓会誌 (「かもあおい」) の発行について

会誌については同窓会名簿作成委託業者である (株) サラトとの契約に基づき、業者の独立採算制によって運営されています。

発行概要	令和2年度 (Vol. 12)	令和元年度 (Vol. 11)	平成30年度 (Vol. 10)	平成29年度 (Vol. 9)	平成28年度 (Vol. 8)
発行部数	9,878部	10,222部	10,774部	10,559部	10,802部
入金件数	516件	430件	404件	417件	568件
入金総額	1,350,000円	1,073,000円	952,000円	1,065,000円	1,381,700円
還元金	0円	0円	0円	0円	0円

令和3年度 (Vol. 13) の発行概要については、本年9月ごろに (株) サラトから連絡が入る予定です。同窓会誌 (「かもあおい」) は同窓生の皆様からの発行協力金によって印刷・郵送が成り立っています。引き続き同窓生の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

会誌のバックナンバーは同窓会ホームページに掲載しております。

② 令和3年度決算および監査報告
一般会計

自 令和03年07月01日

至 令和04年06月30日

【収入の部】

項目	予算額①	決算額②	過不足②-①	備考
令和3年度同窓会入会金	1,638,000	1,626,000	△ 12,000	6,000円×271人
募基金より繰入れ	0	0	0	令和3年度国際交流中止
総会会費	0	0	0	令和3年度中止
利息、他	130,000	110,068	△ 19,932	利息、会誌広告料、名簿頒布等
令和3年度収入小計	1,768,000	1,736,068	△ 31,932	
前年度よりの繰越金	8,244,971	8,244,971	0	
収入合計	10,012,971	9,981,039	△ 31,932	

【支出の部】

項目	予算額①	決算額②	過不足②-①	備考
同窓会総会費	15,000	15,400	400	令和3年度中止
総会案内ハガキ等				
総会案内広告		15,400		中国新聞中止広告掲載料
会場・飲食代				
運営費				
卒業記念品分担金	156,975	155,825	△ 1,150	575円×271名（生徒会と折半）
クラブ活動支援費	300,000	265,000	△ 35,000	
クラブ活動後援会	200,000	200,000		PTAクラブ活動後援会へ抛出
中国大会・全国大会補助	100,000	65,000		レスリング部 アーチェリー部 陸上競技部
教育支援費	300,000	263,010	△ 36,990	国際交流中止・プロジェクター寄贈
会議・通信費	80,000	44,652	△ 35,348	
ハガキ・切手		23,449		
飲料等		21,203		
記念品料・慶弔費	50,000	51,594	1,594	離任者饗別
卒業アルバム購入代金	10,000	6,000	△ 4,000	
同窓会活性費	100,000	0	△ 100,000	
施設設備費	300,000	292,571	△ 7,429	
通信代	240,000	232,571		光通信料・プロバイダー契約料・HP作成
電気代	60,000	60,000		5000円×12か月
事務局費	300,000	328,231	28,231	ビデオカメラ・プリンター購入
広告・会誌費	10,000	2,820	△ 7,180	
予備費	146,025	0	△ 146,025	
支出合計	1,768,000	1,425,103	△ 342,897	

収入額	9,981,039	収入支出差額	8,555,936
支出額	1,425,103	次年度繰越金	8,555,936

監査報告

令和3年度 賀茂高校同窓会会計決算書並びに諸帳簿を監査しました結果、
適正に処理されていたことを認めます。

令和4年6月27日

監査委員

宝積良忠



監査委員

来得康徳



葵基金

自 令和03年07月01日
至 令和04年06月30日

【収入の部】

項目	予算額①	決算額②	過不足②-①	備考
前年度よりの繰越金	3,415,073	3,415,073	0	
利息	30	29	△1	
寄付金	0	50,000	50,000	昭21卒西川様からご寄附
収入合計	3,415,103	3,465,102	49,999	

【支出の部】

項目	予算額①	決算額②	過不足②-①	備考
一般会計へ繰り出し	0	0	0	令和3年度交流中止
支出合計	0	0	0	


収入額	3,465,102	収入支出差額	3,465,102
支出額	0	次年度繰越金	3,465,102

監査報告

令和3年度 賀茂高校同窓会葵基金会計決算書並びに諸帳簿を監査しました結果、適正に処理されていたことを認めます。

令和4年6月27日

監査委員 宝積良忠 

監査委員 米得康徳 

第2号議案 令和4年度会務計画ならびに予算について

① 令和4年度会務計画（案）

期 日	会 務
令和4年 8月 7日（日）	第69回同窓会総会
令和4年 9月17日（土）	令和4年度第1回会誌編集委員会
令和4年12月23日（金）	同窓会誌（かもあおい）第14号発行
令和5年 2月18日（土）	第70回同窓会総会第1回当番幹事会
令和5年 3月13日（月）	第74回同窓会入会式・卒業記念品贈呈
令和5年 3月14日（火）	第74回卒業証書授与式
令和5年 4月15日（土）	第70回同窓会総会第2回当番幹事会
令和5年 5月15日（月）	開校記念日（創立117周年）
令和5年 6月26日（月）	会計監査
令和5年 7月 1日（土）	理事会・評議員会 第70回同窓会総会第3回当番幹事会
令和5年 8月 6日（日）	第70回同窓会総会・懇親会 会場 グランラッセレ東広島

② 令和4年度予算（案）

一般会計

【収入の部】

項目	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	備考
本年度同窓会入会金	1,626,000	1,638,000	6,000円×273人(現3学年)
葵基金より繰り入れ	0	150,000	令和4年度全国大会出場支援
総会会費	0	0	令和4年度総会の会費徴収なし
利息, 他	110,068	120,000	利息, 会誌広告代, 名簿頒布等
収入小計	1,736,068	1,908,000	
前年度よりの繰越金	8,244,971	8,555,936	
収入合計	9,981,039	10,463,936	

【支出の部】

項目	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	備考
同窓会総会費	15,400	500,000	令和4年度総会会費無料で実施
卒業記念品分担金	155,825	156,975	575円×273人(現3学年)
クラブ活動支援費	265,000	300,000	PTAクラブ後援会会計への拠出等
教育支援費	263,010	450,000	姉妹校交流訪問中止
教育環境整備	263,010	300,000	
令和4年度全国大会出場支援	0	150,000	葵基金より繰り入れ分
会議・通信費	44,652	60,000	
記念品料・慶弔費	51,594	60,000	
卒業アルバム購入代金	6,000	10,000	
同窓会活性費	0	100,000	
施設設備費	292,571	200,000	電話・電気代, HPメンテナンス料
事務局費	328,231	300,000	人件費・OA機器・用紙等
広告・会誌費	2,820	10,000	
予備費	0	100,000	
支出合計	1,425,103	2,246,975	

項目	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額
収入	9,981,039	10,463,936
支出	1,425,103	2,246,975
残金（繰越金）	8,555,936	8,216,961

募基金

【収入の部】

項目	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	備考
前年度よりの繰越金	3,415,073	3,465,102	
寄付金・利息等	50,029	30	
収入合計	3,465,102	3,465,132	

【支出の部】

項目	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	備考
一般会計へ繰り出し	0	150,000	令和4年度全国大会出場支援、姉妹校交流訪問中止
支出合計	0	150,000	

項目	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額
収入	3,465,102	3,465,132
支出	0	150,000
残金（繰越金）	3,465,102	3,315,132

第3号議案 令和4年度新役員の選任について
令和4年度役員（案）

（令和4年7月現在）

<会長>								
川崎信文	賀茂21	昭45	荒谷耕二	賀茂33	昭57	中尾直文	賀茂22	昭46
<副会長>			<事務局員・校内理事>					
高木昭夫	賀茂21	昭45	田原(内藤)日月	賀茂32	昭56	宝積良忠	賀茂23	昭47
三宅達士	賀茂22	昭46	南場(木原)紀子	賀茂39	昭63	多尾(本城)貴美恵	賀茂23	昭47
蓮池稔	賀茂31	昭55				末国博文	賀茂23	昭47
<監査>			<評議員>			片山昭臣	賀茂23	昭47
宝積良忠	賀茂23	昭47	財満和子	賀女20	昭18	新甲(部谷)京子	賀茂23	昭47
来得康德	賀茂26	昭50	中原(内藤)頼子	賀女24	昭22	為岡(末国)富子	賀茂24	昭48
<名誉会長>						安達(坪井)僚子	賀茂24	昭48
富永六郎	母校現職校長					松葉(中田)將裕	賀茂25	昭49
<顧問>						宮内(玉江)元子	賀茂25	昭49
菅川健二	賀茂8	昭32				小柳義男	賀茂26	昭50
黒川浩明	賀茂12	昭36				小川(坂本)百合子	賀茂26	昭50
木本厚	賀茂16	昭40				梶永恭明	賀茂26	昭50
<事務局長>						西野木清邦	賀茂26	昭50
大石秀邦	賀茂29	昭53				来得康德	賀茂26	昭50
<理事>						上野(加藤)紀美子	賀茂26	昭50
武田戦太郎	賀茂5	昭29				上西(工広)恵子	賀茂26	昭50
鳴尾善彦	賀茂5	昭29				梶森久史	賀茂27	昭51
尾茂田(新矢)恵美子	賀茂5	昭29				増田泰二	賀茂27	昭51
松本論	賀茂6	昭30				隠善由紀子	賀茂28	昭52
本光伸昭	賀茂6	昭30				仁井(見山)真奈美	賀茂28	昭52
近藤五十憲	賀茂7	昭31				溝手純二	賀茂29	昭53
鈴木榮三	賀茂8	昭32				岡本(佐藤)光子	賀茂29	昭53
岩浅清	賀茂10	昭34				谷(行友)晴美	賀茂29	昭53
重河康弘	賀茂10	昭34				石川(栗栖)小恵	賀茂30	昭54
藤井良則	賀茂10	昭34				寺田(本川)千歳	賀茂30	昭54
下村昭治	賀茂12	昭36				菅田尚紀	賀茂31	昭55
吉澤幸宣	賀茂13	昭37				梶森五善	賀茂31	昭55
森澤薫	賀茂14	昭38				岸年勝	賀茂31	昭55
蔵田憲	賀茂16	昭40				市地清	賀茂31	昭55
木村(菅生)茂	賀茂16	昭40				笹本徳康	賀茂31	昭55
高藤和昭	賀茂16	昭40				檜山真由美	賀茂31	昭55
脇坂(青木)範子	賀茂16	昭40				岡野明美	賀茂31	昭55
土肥康宏	賀茂16	昭40				上田富美子	賀茂31	昭55
中村義一	賀茂17	昭41				上加潤	賀茂32	昭56
桧高健次	賀茂17	昭41				高山勉	賀茂33	昭57
窪田恒治	賀茂21	昭45				加藤真悟	賀茂33	昭57
渡辺高守	賀茂21	昭45				新宅(藤原)美幸	賀茂33	昭57
黒川義之	賀茂23	昭47				原田誠司	賀茂34	昭58
円奈勝治	賀茂24	昭48				山本(糸井)美香	賀茂34	昭58
大石秀邦	賀茂29	昭53				小川(田島)由利	賀茂34	昭58
福場浩美	賀茂30	昭54				山田えり	賀茂35	昭59
						柴田尚彦	賀茂36	昭60
						梶原暁子	賀茂36	昭60
						杉原(金本)由紀子	賀茂36	昭60
						辻道(村田)まなみ	賀茂36	昭60
						日戸雄一郎	賀茂37	昭61
						佐々木紀枝	賀茂37	昭61
						古長(末中)美和	賀茂37	昭61

大田正男	賀茂38	昭62	西村智紘	賀茂57	平18	八幡慎太郎	賀茂70	平31
片岡めぐみ	賀茂39	昭63	池田真莉	賀茂57	平18	清水ゆい	賀茂71	令2
向井義和	賀茂40	平元	亀井(石田)莉菜	賀茂57	平18	中廣桃花	賀茂71	令2
辻(小池)かおり	賀茂40	平元	伊東夏実	賀茂57	平18	杉田貴優	賀茂71	令2
上野高寛	賀茂40	平元	片蓋清文	賀茂58	平19	豊田純平	賀茂71	令2
山根(竹井)理恵	賀茂40	平元	後藤明日香	賀茂58	平19	上山倫亜	賀茂72	令3
川尻裕子	賀茂40	平元	神崎由樹	賀茂58	平19	岡田茉夕	賀茂72	令3
貞森(佐藤)朱帆子	賀茂40	平元	小名田明	賀茂58	平19	金田虎大	賀茂72	令3
秋竹恵美子	賀茂41	平2	錦織隆志	賀茂59	平20	島田拓飛	賀茂72	令3
谷本光繁	賀茂42	平3	岩土剛	賀茂59	平20	高波晶	賀茂73	令4
本川公子	賀茂42	平3	政喜綾	賀茂60	平21	森迫太陽	賀茂73	令4
大塚純子	賀茂42	平3	萬行裕紀	賀茂60	平21	片岡百花	賀茂73	令4
平山恭子	賀茂42	平3	竹村展平	賀茂60	平21	岡崎寿哉	賀茂73	令4
中原(田島)伸子	賀茂43	平4	藤懸紗代	賀茂60	平21			
藤田誉典	賀茂43	平4	黒川菜津美	賀茂61	平22			
橋中(平賀)こずえ	賀茂43	平4	進藤海	賀茂61	平22			
古川智朗	賀茂44	平5	水野綾香	賀茂61	平22			
大橋朋美	賀茂44	平5	荒西勇輔	賀茂61	平22			
佐藤絹枝	賀茂44	平5	土屋鴻	賀茂62	平23			
多田賢一郎	賀茂45	平6	福原香苗	賀茂62	平23			
渡邊(大石)文子	賀茂45	平6	時友雅俊	賀茂62	平23			
大久保康由	賀茂45	平6	植重舞衣	賀茂62	平23			
野津(平原)桂子	賀茂45	平6	逸見史織	賀茂63	平24			
諏訪剛士	賀茂46	平7	福井かんな	賀茂63	平24			
小川潤	賀茂46	平7	後藤良太	賀茂63	平24			
松本(坂岡)みどり	賀茂46	平7	二宮大地	賀茂63	平24			
木原美紀	賀茂46	平7	岡村美幸	賀茂64	平25			
為岡和恵	賀茂46	平7	佐々木智恵	賀茂64	平25			
水野博史	賀茂47	平8	秋山那由他	賀茂64	平25			
川手晶子	賀茂47	平8	源内紀輝	賀茂64	平25			
小西由佳	賀茂48	平9	天満涼子	賀茂65	平26			
田丸和宏	賀茂49	平10	橋本敦人	賀茂65	平26			
萩原福子	賀茂49	平10	崎原嘉子	賀茂65	平26			
東亜希子	賀茂49	平10	保元健登	賀茂65	平26			
安長照道	賀茂50	平11	仙本沙也佳	賀茂66	平27			
田中登美子	賀茂50	平11	岡田麻美	賀茂66	平27			
大和千秋	賀茂51	平12	近藤史斗	賀茂66	平27			
丸川史織	賀茂51	平12	福嶋健司	賀茂66	平27			
香川育恵	賀茂51	平12	住谷拓海	賀茂67	平28			
黒住(徳重)智恵	賀茂52	平13	児玉直也	賀茂67	平28			
山下(大下)奈巳	賀茂52	平13	下江珠代	賀茂67	平28			
植木一博	賀茂53	平14	金久いずみ	賀茂67	平28			
山口(西岡)仁美	賀茂53	平14	新谷友望	賀茂68	平29			
貫目愛	賀茂53	平14	宗藤永莉	賀茂68	平29			
古城将彰	賀茂54	平15	池田翔香	賀茂68	平29			
大石悦子	賀茂54	平15	小椋智弘	賀茂68	平29			
仁井大介	賀茂55	平16	古賀千晶	賀茂69	平30			
岡由紀乃	賀茂55	平16	土田龍郎	賀茂69	平30			
松原みれい	賀茂56	平17	内田雄大	賀茂69	平30			
安長達也	賀茂56	平17	土井颯人	賀茂69	平30			
天川一明	賀茂56	平17	中村彩音	賀茂70	平31			
藤岡(福本)光貴	賀茂56	平17	大目祐毅	賀茂70	平31			
牛尾達朗	賀茂57	平18	佐道麻衣	賀茂70	平31			

支部役員

<賀女・広島>
 支部長 高橋(生武)繁子
 賀女24 昭22
 副支部長 中原(内藤)頼子
 賀女24 昭22

<賀女・黒瀬>
 支部長 橋本(細谷)繁子
 賀女22 昭20

<高屋>
 支部長 池田正昭
 西条3 昭27

<広島県庁>
 支部長 宮谷(井林)留美
 賀茂37 昭61

<広島市役所>
 世話人 円奈勝治
 賀茂24 昭48

<関東支部>
 支部長 川辺信雄
 賀茂15 昭39

新任

第4号議案 その他

① 賀茂高等学校創立120周年記念事業について

該 当 年 2026（令和8）年 ※ 創立年1906（明治39）年
事 業 名 「広島県立賀茂高等学校創立120周年記念事業」（仮称）
組 織 賀茂高等学校・賀茂高等学校PTA・賀茂高等学校同窓会の三者

令和4年度中の「準備委員会」立ち上げに向けて学校・PTAとの継続的な連携・協議を行う

② 「会員名簿」（令和5年）の発行について

発 行 年 2023（令和5）年1月
発 行 賀茂高等学校同窓会
編集印刷 株式会社サラト
頒 布 額 3,800円（事前予約制）
補 追 新入会員の追加及び同窓生の異動等については業者の無償管理

業者との連携のうえ、同窓会事務局において同窓生の個人情報等に係る適正な管理を徹底する

③ その他

同窓会組織および活動の持続的な継承と発展に向け、規約の見直しを含めて人事等の協議を行う

電子メールアドレス	
k_aoi20149@royal.ocn.ne.jp	kamosokai1906@gmail.com
賀茂高校同窓会ウェブサイト	YouTube 賀茂高校同窓会チャンネル
 https://dousokai.site/kamo/ https://dousokai.site/kamo/	 賀茂高校同窓会チャンネル 賀茂高校同窓会チャンネル

同窓会規約

昭和31年8月7日決定

昭和59年8月5日改正

平成9年8月3日改正

平成22年8月1日改正

第1章 総 則

- 第1条 本会は広島県立賀茂高等学校同窓会と称する。
- 第2条 本会は事務局を広島県立賀茂高等学校内におく。
- 第3条 本会は会員相互の教養・親睦につとめ、併せて母校の事業を援助することを目的とする。
- 第4条 本会の事業は次の通りとする。
1. 講演会又は講習会の開催
 2. 会誌・図書の発行
 3. 会員間の慶弔および表彰
 4. その他、本会の目的達成のために必要な事業
- 第5条 本会運営を円滑にするため、必要に応じて地域別に支部を設ける。

第2章 会 員

- 第6条 本会の会員はこれを正会員及び特別会員とする。正会員は次の各号の学校の卒業生で所定の入会金を納めたものとする。
1. 私立西条女学校（明治39年～）
 2. 私立西条実科高等女学校（明治44年～）
 3. 町村組合立広島県賀茂高等女学校（大正12年～）
 4. 広島県立賀茂高等女学校（大正15年～）（併設中学校昭和23年卒を含む）
 5. (旧)広島県賀茂高等学校（昭和23年）（併設中学校昭和24年卒を含む）
 6. 広島県西条高等学校（普通科・生活科・家庭科）（昭和24年～）
 7. 広島県賀茂高等学校（昭和28年～）
 8. 広島県立賀茂高等学校（昭和43年10月～）
- 特別会員は前各号の教職員として在職した者および母校の在職中の教職員とする。

第3章 役 職 員

- 第7条 本会に次の役職員を置き、それぞれの選出法により決定する。
- | | | |
|-------|-----|---|
| 名誉会長 | 1名 | 母校の現職校長 |
| 会 長 | 1名 | 理事会で推薦し、総会で決定する。 |
| 副 会 長 | 若干名 | 理事会で推薦し、総会で決定する。 |
| 理 事 | 適 数 | 評議員および母校在職中の正会員より互選する。
会長、副会長も理事とする。 |
| 事務局長 | 1名 | 理事中より互選する。 |

事務局員 若干名 理事中より互選する。

監 査 2 名 理事会で推薦し、総会で決定する。

評 議 員 各卒業年度より原則3名以内および母校在職中の正会員より若干名それぞれにおいて選出する。

顧 問 若干名 本会に特に功労のあった者を推挙する。

2 会長は、本会の事務を執行するため、特に必要があると認めた場合は、委員会を置くことができる。

第8条 各役員はいずれも1ヶ年とする。ただし、再任を妨げない。任期満了前の辞任の場合、又は任期終了後でも、後任者が決定するまでは引き続き職務を行わなければならない。特に、評議員においては、職務遂行に不都合を生じた場合は、同じ卒業年度より後任者を会長に推薦し、決定した後辞任するものとする。

第9条 会長は本会を代表し、会務を統括する。名誉会長は会長と共に本会の発展を図る。副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時はその職務を代行する。

第10条 理事は連帯して本会の事業の推進に当たり、必要に応じて会務を分担する。常時会務を掌るため、事務局長および事務局員で事務局を構成し、役務分担を定めて、本会の円滑な運営をはかる。

第11条 支部に支部長1名を置き、本部・支部間の連絡を図る。その任期は支部で定める。

第12条 本会の事務処理のために特に必要あるときは、会長は事務局員のほかに書記若干名を任命することができる。

第4章 総会、理事会および評議員会

第13条 定期総会は毎年1回開催する。

第14条 臨時総会は、理事会で必要と認めるとき開催する。

第15条 総会、理事会、評議員会は会長が招集する。

第16条 総会で行う事項は次の通りである。

1. 会務の報告
2. 本会の予算の決定および決算の承認
3. 入会金および会費の決定
4. 財産の調査および処理方法の承認
5. 規約の変更
6. 本会の解散
7. その他必要と認める事項

第17条 総会の議長は出席会員の互選とする。

第18条 総会の議事は出席会員の過半数によって決定する。但し、可否同数のときは議長の決すところによる。

第19条 規約の変更、財産の処分は総会において出席会員の半数以上、解散は出席会員の3分の2以上の同意を要する。

第20条 理事会は会長が必要と認めるとき、又は理事の総数の3分の1以上の請求があった時招集する。

- 第21条 理事会が行う事項は次の通りとする。
1. 講演会，又は講習会に関する事項
 2. 会誌・図書の発行に関する事項
 3. 会員間の慶弔および表彰に関する事項
 4. 総会，評議員会，支部長会の開催並びにその議決執行に関する事項
 5. その他必要と認める事項
- 第22条 理事会は委任状を併せて，その3分の1以上の出席がなければ成立しない。
- 第23条 理事会の議決は出席理事の過半数によって決定する。但し，可否同数の時は会長の決するところによる。
- 第24条 評議員会は毎年1回開催する。ただし，理事会で必要と認めれば，臨時に開催することができる。
- 第25条 評議員会は理事会の諮問に基づき，本会の運営に関する重要事項を審議する。
- 第26条 評議員会は委任状を併せ，その3分の1以上の出席がなければ成立しない。評議員会の議長は評議員の互選とする。
- 第27条 評議員会の議事は出席評議員の過半数によって決定する。但し，可否同数の時は議長の決するところによる。評議員以外の役員も評議員会に出席して意見を述べることができる。但し，議決権は有しない。
- 第28条 緊急を要する事項については，評議員会の決議は総会の決議に代えることができる。ただし，この場合には，総会において報告し事後承認を得なければならない。

第5章 会 計

- 第29条 本会の会計年度は，毎年7月1日に始まり翌年6月30日に終わる。
- 第30条 本会の経費は，入会金，会費及び寄付金を充てる。
- 第31条 本会の予算は，新会計年度までに理事会が作成し，総会の承認を得なければならない。
- 第32条 本会の決算は，理事会が作成し，監査に附したのち，翌年度の総会の承認を受けなければならない。

第6章 支 部

- 第33条 支部は本会の運営を円滑にするため，次の事項を行う。
1. 支部会員の会合を催す。
 2. 会費および寄付金納付の事務を補助する。
 3. 会誌の資料を提供する。
- 第34条 支部に関する細則は支部で定める。
- 第35条 支部長は毎年4月末現在の会員の動静，その他支部で行った主な事業を本部に報告するものとする。

賀茂葵基金設置要綱

〈名称〉

第1条 この基金は、賀茂葵基金と称する。

〈目的〉

第2条 この基金は、賀茂高等学校の教育活動の充実を図り、賀茂高生の教育活動への援助を通じ、将来、社会へ貢献する人物の育成を目的として設置するものとする。

〈基金の額〉

第3条 この基金は、平成19年度同窓会会計予算から500万円を積み立てることとし、次年度以降必要に応じ、積み増しすることができるものとする。

2 この基金は、原則として毎年度50万円の範囲で取り崩しすることができるものとする。

〈基金の充当〉

第4条 この基金は、次の各号に要する経費の一部に充当するものとする。

- 1 国際交流に要する経費（留学及びホームステイへの援助）
- 2 大学等の交流事業
- 3 その他教育支援費（各種研修および発表会への援助等）

〈運営〉

第5条 基金の運営は、同窓会理事会があたるものとする。但し、緊急な対応を要する場合は、10万円を限度に同窓会長が専決できるものとする。

〈報告〉

第6条 一年間の活動・会計報告は、総会で行うものとする。

〈附則〉

この基金の発足は、平成19年9月1日から適用するものとする。

賀茂高等女学校 校歌

一
あふしたさやかに白鳥の
嶺さしいづる陽に映えて
萌えし園生の若さゆり
すがやかに生ひたちて
たぐいなき香に出でん
あらたなる希望湛へて

二
ゆうべしづかに西条の
流うつす月かげに
映ふ御園の姫さゆり
つつましくいそしみて
うるはしき花と咲かん
たゆまざる生命捧げて
うるはしき花と咲かん

西条高等学校 校歌

一
春は萬朶の櫻花 花をかざして若人が
声高らかに歌うなる 獨創の意気天を衝く
われらは誇る文化の木鋏 ああ西條高等学校

二
夏は小百合の優しきに 清き流れを眺めつつ
多感の胸をふるわせて 平和を望み睦み合う
われらの母校文化の木鋏 ああ西條高等学校

三
秋は清涼の霧の海 夢まぼろしの地を現じ
希望は高く若人が 大地をふまえ天を指す
われらは誇る文化の木鋏 ああ西條高等学校

四
冬北風にむすばるる 氷柱の朝日に輝きて
めぐる山々赤松が ひびかす声の健実さ
われらの母校文化の木鋏 ああ西條高等学校

賀茂高等学校 校歌

一
真澄の空に 濃緑映えて
希望の高嶺よ 白鳥山よ
金剛不壊に 聳えたる
嵐も吹雪も 試練と笑まい
共に手を取り ましぐらに
信にやすらい 登らむ我等

二
深山の杜に こもろう生命
かたみに敬い かざすか三とせ
ほこりの校章 かもあふい
大地にあまねく 文化の花を
馨りゆたかに 咲かさむと
敬を誓いて 栄えある我等

三
世界をめぐる 七つの海と
波路はつらなる 瀬戸内海に
西条川の そそく見よ
谷間のせせらぎ 野川を集へ
賀茂のさとわを 歌ひゆく
愛の啓示に 幸はふ我等

【メモ欄】